202●年●月●日

1ページ目は書き方例（サンプル）です。

2ページ目に記載してお送りください。

**他の研究機関への情報の提供に関する記録**

日本産科婦人科学会

理事長　加藤　聖子　殿

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 提供元の機関 | 名　称： | △△病院 |
|  | 住　所： | 東京都中央区中央9-9-99 |
|  | 機関の長　氏　名： | ●●●● |
|  | 責任者　職　名: | 産婦人科部長 |
|  | 氏　名： | 日産婦□□ | 印 |
| 提供先の機関 | 名　称： | 日本産科婦人科学会 |
|  | 研究責任者　氏　名： | 片桐　由起子**産婦** |

研究課題「日本産科婦人科学会 臨床倫理監理委員会 登録・調査小委員会生殖補助医療（ART）登録事業及び登録情報に基づく研究」のため、研究に用いる情報を貴団体へ提供いたします。内容は以下のとおりです。

|  |  |
| --- | --- |
| 内容 | 詳細 |
| 提供する情報の項目 | 適応となった不妊原因、卵巣刺激または周期管理の方法、体外受精か顕微授精か、治療に用いたのが新鮮胚か凍結胚か、精子回収法と精子所見、採卵数、受精卵数、凍結胚数、移植胚数、胚移植時の発育段階、黄体期管理の方法、副作用の有無、妊娠成立の有無、確認された胎児数、出産児数、分娩様式、生産死産の別、児の所見・予後など |
| 取得の経緯 | 診療録より取得情報の提供に関する患者様からの同意の取得状況を選択 |
| 同意の取得状況 | □あり（方法：　　　　　）□なし |
| 匿名化の有無 | ■あり（対応表の作成の有無　■あり　□なし　）□なし |
| 機関の長への報告 | □ 施設倫理審査委員会へ　　年　　月　　日に年次報告済□　　　年　　月　　日に報告済□　　　年　　月　　日に報告予定 |

以　上

施設倫理委員会ではなく

機関の長へ報告する場合

（チェック＋年月日）

施設倫理委員会へ報告する場合

     年     月     日

**他の研究機関への情報の提供に関する記録**

日本産科婦人科学会

理事長　加藤　聖子　殿

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 提供元の機関 | 名　称： |       |
|  | 住　所： |       |
|  | 機関の長　氏　名： |       |
|  | 責任者　職　名: |       |
|  | 氏　名： |       | 印 |
| 提供先の機関 | 名　称： | 日本産科婦人科学会 |
|  | 研究責任者　氏　名： | 片桐　由起子 |

研究課題「日本産科婦人科学会 臨床倫理監理委員会 登録・調査小委員会生殖補助医療（ART）登録事業及び登録情報に基づく研究」のため、研究に用いる情報を貴団体へ提供いたします。内容は以下のとおりです。

|  |  |
| --- | --- |
| 内容 | 詳細 |
| 提供する情報の項目 | 適応となった不妊原因、卵巣刺激または周期管理の方法、体外受精か顕微授精か、治療に用いたのが新鮮胚か凍結胚か、精子回収法と精子所見、採卵数、受精卵数、凍結胚数、移植胚数、胚移植時の発育段階、黄体期管理の方法、副作用の有無、妊娠成立の有無、確認された胎児数、出産児数、分娩様式、生産死産の別、児の所見・予後など |
| 取得の経緯 | 診療録より取得 |
| 同意の取得状況 | □あり（方法：　　　　　）□なし |
| 匿名化の有無 | ■あり（対応表の作成の有無　■あり　□なし　）□なし |
| 機関の長への報告 | □ 施設倫理審査委員会へ　　年　　月　　日に年次報告済□　　　年　　月　　日に報告済□　　　年　　月　　日に報告予定 |

以　上